

•	国除調金報告	国際出願番号 アピュノ リアリコ	712030	
A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int.Cl ⁷ H01Q3/44, H01Q15/23, H01Q19/06				
B. B. B. C.				
調査を行った最	fった分野 b小限資料(国際特許分類(IPC)) -101Q3/44,H01Q15/23,H01(Q19/06		
IIIC. CI P	101 & 3/ 4 4, 110 1 & 1 3/ 3 3, 110 1			
日本国実用新 日本国公開実 日本国登録実	トの資料で調査を行った分野に含まれるもの 案公報 1922-1996年 用新案公報 1971-2003年 用新案公報 1994-2003年 案登録公報 1996-2003年	·		
国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)				
C. 関連する	ると認められる文献			
<u>引用文献の</u> カテゴリー*		きは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号	
Y	JP 2002-299952 A (株式会社エイ・テ所) 2002.10.11,全文,全図(ファミ		1-14	
Y	JP 11-220302 A (富士通テン株式会社03], 図5 (ファミリーなし)	E) 1999.08.10, 段落番号【00	1-14	
Y	JP 6-334432 A (日本電気株式会社): ァミリーなし)	1994. 12.02,全文,全図(フ	4, 5	
区 C欄の続	きにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。	
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願目前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表された文献であって、当該文献の原理又は理師の理解のために引用するもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献「P」国際出願目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願「&」同一パテントファミリー文献			発明の原理又は理論 当該文献のみで発明 えられるもの 当該文献と他の1以 自明である組合せに	
国際調査を完了した日 国際調査報告の発送日 05.12.03			03	
日本国特許庁 (ISA/JP)		特許庁審査官(権限のある職員) 新川 圭二	5T 8623	
郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 電		電話番号 03-3581-1101	内線	



国際出願番号 PCT/JP03/12050

C (続き). 関連すると認められる文献			
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号	
Y	JP 1-311604 A (明星電気株式会社) 1989.12.15,全文,全図 (ファミリーなし)	7	
Y	JP 2001-244720 A (松下電器產業株式会社) 2001.09.07, 全文, 全図	8	
	& WO 01/65638 A1 & AU 3419301 A		
Y	JP 2000-68729 A (松下電器産業株式会社) 2000.03.03, 全文, 全 図 (ファミリーなし)	9	
Y	JP 2002-100906 A (株式会社東芝) 2002.04.05, 段落【0018】 (ファミリーなし)	10	
Y	JP 2002-261533 A(ソニー株式会社)2002.09.13, 段落【0043】- 【0046】, 図 9 & WO 02/71542 A1	10, 11	
	Q WU U2/11942 A1		
L		1	